



# ぼんじゅひらひら<sup>たこ</sup>凧

梵珠少年自然の家

## 1 活動のねらい

- 手づくりのものを使って遊ぶ楽しさを味わうことができます。
- 道具の安全な使い方を習得することができます。

【教科への対応】 小学校：図画工作など

## 2 活動の概要

簡単な凧の作り方でオリジナルデザインの凧を作ります。  
小さくて軽い凧なので、ゆっくり走っても飛ばせます。



<作品例>

- (1) 人数 160人以内
- (2) 対象 幼児・小学1～4年生
- (3) 期間 通年
- (4) 時間 1時間～1.5時間（説明10分＋活動50～80分）
- (5) 場所 体育館、研修室1・2（製作のみ）、キャンプセンター
- (6) 経費 30円／1作品
- (7) 指導 製作方法等について、自然の家職員が説明（直接または間接指導）を行う。

## 3 準備物

団体	救急薬品
個人	特になし
自然の家	材 料：カラービニル袋、4つ切り画用紙、竹ひご（太さ3mm・長さ36cm）、 凧糸 用 具：はさみ、養生テープ、セロファンテープ、直定規（30cm）、油性ペン、 穴あけパンチ

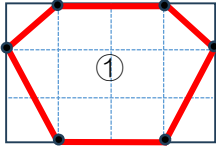
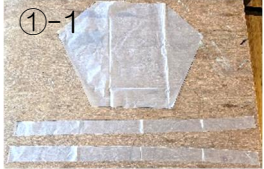






## 4 引率者の役割分担

代表責任者	1名。全体の総括、指揮、連絡にあたる。
活動支援者	数名。子どもたちの活動を支援し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。



<活動の様子>

## 5 活動の流れ

	内 容
説 明	<ul style="list-style-type: none"> <li>参考作品を提示しながら実演し、作り方について説明</li> <li>用具の使い方と安全について説明</li> </ul>
活 動	<p>材 料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>【台紙】横3つ折り・縦4つ折りをして印をつけて線を引き、六角形に切った画用紙。</li> <li>【竹ひご】36cmの竹ひご…2本</li> <li>【たこ糸】1mのたこ糸…1本     凧あげ用の糸（2～3mくらい）…1本</li> <li>【しっぽ】幅3cm長さ60cm以上のしっぽ…2本     （本体を作った後のカラービニル袋の切れ端から作る）</li> </ul>  <p style="text-align: center;">&lt;台紙&gt;</p> <p>① 本体を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>カラービニル袋に台紙を重ね、線を引いて六角形に切る。</li> <li>両端に養生テープを貼って、穴あけパンチで穴を開ける。</li> <li>凧本体に好きな絵を描く。</li> </ul>    <p>② 骨張りして、しっぽをつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>竹ひご2本が平行になるようにテープでつける。</li> <li>竹ひごの下に、しっぽをつける。</li> </ul>   <p>③ 糸付けをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>両端にある穴に1mのひもを結ぶ。</li> <li>凧が半分に折るようにひもを引っ張って、ちょうどひもが真ん中になる部分を結んで輪を作る。</li> </ul>  <p>④ 凧あげ糸をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ひもの輪に凧あげ糸をしっかり結びつけて完成。</li> </ul> 
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>感想発表や友達の作品の鑑賞</li> <li>用具の返却と後片づけ</li> </ul>

## 6 実施上の留意点

- 作品を持ち帰ることを考慮し、各自で持ち帰る際には、ビニール袋等の準備が必要である。

## 7 安全に実施するためのポイント

- 用具を散乱させておかないように注意する。
- 凧で遊ぶ時は、ぶつからないように広い場所で行う。